

事業番号	04 09 14	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	障害者社会参加推進センター設置運営事業			担当課	部局	健康福祉部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	障害者支援課	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障害者支援の充実		E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H2 ~	

1 事業の概要

目指す姿	ノーマライゼーション(障害のある人も家庭や地域で通常の生活ができるようにする社会づくり)の理念の実現に向け、障害者が社会の構成員として地域で生活できるよう、障害者団体を通じて社会参加施策の体系的、効果的な推進を図り、障害者の自立と社会参加を推進する。
------	---

現状	○県内各地の障害者団体と連携し、障害者の現況と課題の把握、社会参加促進のための検討を行うとともに、障害に関する啓発活動を行っている。
----	--

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他() 【左記の説明、根拠法令等】 地域生活支援事業費補助金交付要綱において、県が行う事業とされている。
----------	---

事業内容	① 成果目標(H24)					
	地域連絡調整会議及び障害者社会参加推進協議会の開催により、障害者の現状や課題を広く把握するとともに、把握した内容を行政内で共有する。また、フォーラムを開催し、障害者の人権及び制度等に係る普及啓発活動を行う。 (地域連絡調整会議の開催:5回 障害者社会参加推進協議会の開催:4回 フォーラムの参加者数:200人)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	障害者社会参加推進センター設置運営	委託	障害者の多様なニーズの把握による社会参加の促進、啓発活動を通じた社会参加の促進及び中央障害者社会参加推進センターとの連絡調整。((福)長野県身体障害者福祉協会へ委託)	5,582	5,582	5,595
			合計	5,582	5,582	5,595

事業コスト	区	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	6,044	5,873	5,582	5,595
		補正予算	0	0	0	0
		合計(A)	6,044	5,873	5,582	5,595
	Aの財源	国庫支出金	3,022	2,936	2,791	2,797
		県債				
		その他()				
		一般財源	3,022	2,937	2,791	2,798
	ト	決算額(B)	6,024	5,873	5,582	
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
	概算人件費(C)	832	826	826	826	
	概算事業費(B(A)+C)	6,856	6,699	6,408	6,421	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
フォーラム参加者数	200人	200人	184人	未達成	230人
障害者社会参加推進協議会の開催	5回	5回	5回	達成	5回
地域連絡調整会議の開催	5回	5回	5回	達成	20回

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 国で法制化を検討中の「障害者差別禁止法」について、意見をとりまとめた差別禁止部会の部会長を講師に迎えフォーラムを開催した。目標の200名にはわずかに達しなかったが、関心事のテーマについて学び、障害のある人もない人も共に生きる社会づくりを考える機会となった。 障害者社会参加推進協議会及び地域連絡調整会議の開催により、障害者の社会参加に向けての現状・課題や多様なニーズを把握することができた。11月には県に対し、これらニーズ等を踏まえ直接障害者団体から要望書を提出いただき県機関内での情報共有を図った。 <p>地域連絡調整会議については、障害者の社会参加推進などを目的にH24.10に施行された「障害者虐待防止法」に対する理解を深めるため、弁護士を講師とした説明会を県下5地区で開き、障害者から多くの質問や要望も出され、ニーズ等の把握にもつながった。</p>
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 H25年度県が開始予定の信州版「あいサポート運動」推進事業と連携してフォーラムを開催し、障害のない人にも多くの参加をよびかけ、障害特性等を理解いただくことで障害者の社会参加を図る。
---------------------	---